

社会福祉法人 八葉会

2024（令和6）年度 事業計画

2024（令和6）年3月13日 理事会

理事長	大門	今津	赤坂	東深津
 <p>承認 -6.3.13 理事長</p>	 <p>承認 -6.3.13 理事長</p>	 <p>承認 -6.3.13 理事長</p>	 <p>承認 6.3.13 理事長</p>	 <p>承認 06.3.13 理事長</p>

(1) 運営		
1 設置名	社会福祉法人 八葉会	
2 代表者	理事長 金永恵美子	
3 本部所在地	広島県福山市大門町大門325番地	
4 施設	幼保連携型認定こども園 大門未来園（1978年4月1日開園）	福山市大門町大門60-2
	幼保連携型認定こども園 今津未来園（2011年4月1日開園）	福山市今津町6丁目2-5
	認定こども園 赤坂未来園（2016年4月1日開園）	福山市赤坂町赤坂337
	小規模保育所 未来園東深津（2021年4月1日開園）	福山市東深津町3丁目3-14
5 事業内容	第2種 社会福祉事業 (イ) 幼保連携型認定こども園の経営 (ロ) 一時預かり事業の経営 (ハ) 地域子育て支援拠点事業の経営 (ニ) 小規模保育事業の経営	
6 理念	基本理念 智慧を未来へ この子にとって より良い環境を創造し 大切な智慧を育てる 行動指針 ・元気に挨拶 明るい笑顔 ・周りをよく見て 進んで行動 基本方針 ・子どもが安心して生活できる環境を創る ・子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ・保護者との信頼関係を大切に、共に育つ 目標 困難に立ち向かえる強さと、人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ・心身ともに健康な子 ・身のまわりの事を自分でできる子 ・人の思いを感じられる子 ・いきいきと自分を表現できる子 ・自分で考え、進んで行動できる子 ショルダーブレース 未来（あした） はばたくこの子を今日まもって一緒に歩く	
7 中期事業計画	法人が存続し成長していくために、目指す姿を明確にし、中期的な方針や数値目標を具体化する。 4年ごとに作成し、年度ごとに見直しを行う。（2024年度～2027年度）	
8 理事会・評議員会		報告別紙 1
① 理事会	5月 … 事業報告・決算・定時評議員会の招集・監事監査報告・理事候補者の選定・評議員選任解任委員の選任 12月… 補正予算・理事長報告・監事監査報告 3月 … 補正予算・事業計画・当初予算・理事長報告	
② 評議員会	6月 … 理事の選任・事業報告・決算・監事監査報告・事業計画	
9 監査	① 監事監査 年2回 ② 内部監査 内部監査人で各園年2回実施する。 ③ 行政監査 福山市の保育指導課により各園年1回実施される。 ④ 外部監査 予定しない	
10 法人移管	公募があった場合は移管の立地と資金等を勘案して積極的に対応する。	
11 新規施設	公募があった場合は新規施設の開設を検討する（小規模保育所など）	
12 当年度重点計画	・ 理念の浸透を図るとともに理念に基づいた教育・保育活動を行う ・ 職員が協力できる体制を作り、保育の質や専門性の向上に努める。 ・ 特別保育事業（子育て支援、児童クラブ、休日保育など）の充実及び新規事業の開拓を狙う	

(2) 施設

1 特別保育事業	大門未来園	・延長保育・障がい児保育・休日保育（一時預かり・子育て支援）
	今津未来園	・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター・児童クラブ
	赤坂未来園	・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター
	未来園東深津	・延長保育・障がい児保育（一時預かり・子育て支援）

2 定員	大門未来園	140名（うち1号10名）
	今津未来園	150名（うち1号10名）
	赤坂未来園	100名（うち1号10名）
	未来園東深津	19名

3 教育及び保育日数
 ・大門未来園は全日開園（365日）
 ・今津未来園・赤坂未来園・未来園東深津は月～土曜日（日祝祭日を除く297日）

4 教育及び保育時間		開園時間 7時 00分 ～ 19時 00分			
2号 3号	標準時間	7時 00分 ～ 18時 00分	短時間	8時 00分 ～ 16時 00分	
	延長保育	18時 00分 ～ 19時 00分		延長保育 7時 00分 ～ 8時 00分 16時 00分 ～ 19時 00分	
1号	設定教育時間	9時 00分 ～ 13時 00分	長期 休み	夏休み 8月 1日 ～ 8月 31日	
	預かり保育	7時 00分 ～ 9時 00分		冬休み 12月 24日 ～ 1月 6日	
		13時 00分 ～ 19時 00分		春休み 3月 27日 ～ 4月 6日	

5 年齢別児童数(予測) ()1号

	大門未来園			今津未来園			赤坂未来園			未来園東深津		
	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月
0 歳児	1	16	19	5	14	20	3	8	9	1	6	6
1 歳児	24	24	24	20	20	20	12	16	16	6	8	8
2 歳児	24	25 -(1)	25 -(1)	23	23	23	20	20	20	8	8	8
3 歳児	27 -(5)	27 -(5)	27 -(5)	26 -(3)	26 -(3)	26 -(3)	24 -(3)	24 -(3)	24 -(3)			
4 歳児	26 -(3)	27 -(3)	27 -(3)	25 -(2)	25 -(2)	25 -(2)	25 -(5)	25 -(5)	25 -(5)			
5 歳児	26 -(3)	26 -(3)	26 -(3)	26 -(5)	26 -(5)	26 -(5)	23 -(3)	23 -(3)	23 -(3)			
計	128 -(11)	145 (12)	148 (12)	125 -(10)	134 -(10)	140 -(10)	107 -(11)	116 -(11)	117 -(11)	15	22	22

6 各園の事業計画 報告別紙2

- 助**
- 大門未来園
- ① 互いに補い合い、助け合える、こども まんなか未来園
 - ② 伝統を大切にしながら、新たな視点からの柔軟な保育づくり
 - ③ 異年齢児との関わりを通して、思いやりの気持ちとやってみようとする意欲の育成
- 今津未来園
- ① 子ども・保護者・地域・職員の夢を結ぶ
 - ② 互いを理解しながら、異年齢児との活動を行う
 - ③ 様々な行事、活動、地域との交流を通して学びを深める
- 赤坂未来園
- ① 自分にも周りにも気持ちよく過ごす
 - ② こころ、身体、頭を動かすことによって、楽しさ心地よさを体験する
 - ③ 子どもの興味から広がる保育をチームで支える
- 未来園東深津
- ① 笑顔で繋がる喜びの輪
 - ② 子どもの活動を通して地域の人たちと触れ合い、繋がりを大切にする
 - ③ 心に寄り添ってもらった経験を重ねる事で、安心して過ごす

7 全体的な計画 計画別紙1

「全体的な計画」とは、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた質の高い教育・保育内容を目指して、各園の全体像を包括的に示したものである。また、子どもの学びの連続性を意識した具体的な幅広い保育内容や園の特色、保護者支援や地域子育て支援、人権・保健安全計画なども示し方向性を明確にしている。年間計画、月案、週案で各クラスの保育を具体化していく。

8 教育・保育・食育・連合	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する。	報告別紙3
9 年間行事	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する。	
10 子育て支援事業	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する。	
11 児童クラブ(今津)	前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する。	
12 休日保育(大門)	・前年度の取り組みを振り返り、より充実した内容を計画する。 ・新たに導入された休日保育予約アプリ(福山市)を活用し、より広域の保護者に利用してもらえるようにしていく。	
13 安全点検及び防災対策	<p>① 訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練 毎月1回実施(火災・地震・水害)、火災総合訓練 ・防犯訓練 年3回程度 <p>② インシデント・アクシデント</p> <p>インシデントが起きた際には、インシデントレポートの作成を行う。重要度を図るため点数化し、点数が高いものはイマコそ会議で事故分析と改善策の話し合いを行う。病院に行った、苦情につながったなど特に大きなアクシデントが起きた際には事故報告書を作成し事故原因や事故発生時・後の対応の検証、そして再発防止に向け、中長期的な経過報告や改善策の検証を行う。話し合った内容は職員会議で共有する。</p> <p>③ 安全点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主点検 毎月1回各クラス職員がクラスの点検を行い、他のクラスの確認も行う。(相互チェック) ・遊具点検 大型遊具の安全点検は年1回、業者による点検を行っている。 ・法定点検 年1回、外観点検・機能点検で、消火器具・避難設備器具・警報設備器具の種別で点検を依頼する。 	
14 保健衛生	<p>① 衛生管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの消毒や毎日の清掃、衛生管理に努める。害虫駆除を毎月定期的に行う。 ・保健衛生マニュアルに基づき、職員全員に研修を実施する。 <p>② 感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもおよび職員の手洗い・うがいの励行と、園内の消毒の徹底を図る。 ・情報の収集および共有をする。感染症が発生した場合は速やかに周知する。必要に応じて行事の内容変更や中止を検討する。 <p>③ 児童健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター加入 ・医科歯科検診(年2回)、尿検査(年1回)、身体測定(月1回)、聴力視力検査(4歳児のみ) 	
15 地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークル(保育体験・給食体験・リトミックなど) ・地域行事への参加(学区運動会・敬老会など)・デイケアハウス訪問・園行事への招待(発表会・もちつきなど) ・小学校との交流・チャレンジウィーク(職業体験)の受け入れ ・警察・消防と連携(防犯・防火訓練・防火パレード)・公民館との連携 ・ほいくの園…月1回 おでかけ保育を市内の9保育所・園と共催。(大門のみ) 	
16 実習・ボランティアの受け入れ	・実習・ボランティアの受け入れを積極的に行う。体験終了後にはアンケートを実施し、職員採用や職員資質向上に活用する。	
17 保護者・苦情	<p>① 連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人面接・保育参観・懇談会・保護者会・アンケートの実施・園だより・クラス便りの発行など ・メール配信システム(SECOM)を活用して、保護者へ情報発信を即時に行う。 <p>② 個人情報</p> <p>個人情報管理マニュアルに基づき、園児や職員に関する書類などの管理を徹底する。</p> <p>③ 苦情・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が気軽に意見や要望を出せるように、意見箱の充実を図る。 ・苦情処理マニュアルに基づき、苦情の受付から解決までの体制を整え、組織力を強化していく。 ・職員個人が問題を溜め込むのではなく、全職員が共有し問題解決に取り組んでいく。 <p>④ 育児相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談を実施。園長・副園長および主幹保育教諭が対応する。 ・ケースによっては、子育て支援課やこども家庭センターなどとも協力をしてゆく。 	報告別紙4
18 外部委託	<p>① 体育教室</p> <p>幼児活動研究会(株)に委託し、月2回3～5歳児クラスを対象に体操教室を行う。</p> <p>② 英会話</p> <p>(株)Global Investmentに委託し、月2回2～3歳児クラスを対象に英会話教室を行う。</p>	

(3) 職員

1 職員数 4月1日現在。(非常勤及び派遣職員は常勤換算して算定する。育休・産休職員も含める。)

	大門未来園					計	今津未来園					計
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医		園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	
正規	2	19	2	1		24	2	15	2	1		20
常勤		2				2		2	1			3
非常勤		10(6.7)	1(0.6)		③	11(7.3)		15(11.2)	2(1)	1(0.5)	③	18(12.9)
派遣						0		1(0.8)				1(0.8)
計	2	31(6.7)	3(0.6)	1			2	33(12)	5(1)	2(0.5)		

	赤坂未来園					計	未来園東深津					計
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医		園長・副	保育士	調理員	事務・他	嘱託医	
正規	2	13	2			17	1	4	1			6
常勤						0		1				1
非常勤		10 (6.6)	4 (2.1)	4 (1.8)	③	18(10.5)		2 (0.9)	1 (0.4)	1 (0.5)	②	4 (1.8)
派遣				1 (0.5)		1(0.5)						0
計	2	23 (6.6)	6 (2.1)	5 (2.3)			1	7	2	1		

2 職員処遇

① 職員給与

- ・給与規程及び臨時職員の任用規程に基づいて支給する。当月末締め、当月25日払い
- ・人事院勧告があった場合は、給与規程に改定し差額支給を行う。
- ・法改正により10月より社会保険の適用拡大となるため、一部対象の非常勤職員も社会保険に加入することとなる。

② 職員賞与・処遇改善手当

- ・期末勤勉手当は2ヶ月分を支給する（毎月0.1667ヶ月分を引き当てる）（6月12月正規職員）
- ・2024年度も処遇改善手当Ⅰがある場合は、交付金の額に対応した額を算定し支給する。（全職員1月3月）
- ・2024年度も処遇改善手当Ⅱがある場合は、リーダーに任用された職員へ交付金の額に対応した額を毎月支給する。
- ・処遇改善手当Ⅲにより基本給を3%加算しているが、前年度分の交付金の残額がある場合は算定し支給する。（全職員1月3月）
- ・処遇改善手当Ⅱが適用されない園長と子育て支援員の職員に対して、処遇改善手当Ⅰを毎月定額支給する。

③ 有給休暇 有給休暇の計画付与を引き続き行う。3ヶ月ごとに2～4日程度の有給休暇を勧奨を行う。

④ 健康管理 健康診断年1回(全員) 腸内細菌検査（年4回、毎月対象職員は年12回）

⑤ 人事考課 360°評価を実施し、その結果を人事考課に反映させる。

⑥ メンター制度 新人職員に1人1人にメンターをつけ、人材育成や職員の定着を図る。

⑦ 福利厚生 正規職員はソウエルクラブに加入する。

職員旅行は旅費の2分の1程度を補助をする。（上限あり）

勤続年数が10年以上の正規職員に対して、記念品（5万円相当）を贈呈する。

3 職員採用 6月から採用試験を毎月第3土曜日に各園持ち回りで実施。

4 職員研修

- ・職員と管理職が面談して、個人の年間研修計画を策定。これに応じて研修を実施する。
- ・OFF-JTの活用…保育士等キャリアアップ研修、八葉会研修、新人研修など
- ・適切なOJTの推進…クラス内、園内での指導・育成を計画的に行う。オンライン研修を活用し、全職員が学べる環境を作る
- ・SDSへの支援…職員が自ら学びたいことを学べる環境を整備する。
- ・有限会社 百万石に委託し、和太鼓や合奏などの指導法を研修してもらう。

5 会議

- ① 経営会議 各園の園長と副園長が経営や人事等について話し合う。
- ② 主幹会議 各園の主幹保育教諭と指導保育教諭（副主任）が保育や行事等について話し合い、各園の視察・内部監査を行う。
- ③ 職員会議 毎週1回、全職員が保育や行事について話し合い、研修報告等を行う。出席できない職員は議事録を閲覧する。
- ④ 保育会議 毎週1回、クラスの担当が保育や行事、クラスの様子等について話し合う。その他の職員は議事録を閲覧する。
- ⑤ 給食会議 毎月1回、調理員および園長、保育教諭が給食、食育等について話し合う。納入業者とも年2回話し合いを行う。
- ⑥ 事務会議 各園の事務員が事務や会計について話し合う。
- ⑦ イマコそ会議 毎週1回、インシデント、マニュアル等について担当職員が話し合う。

7 第三者評価・自己評価

- ・毎月、自己チェック表を基に自己評価を行う。
- ・各園でグループに分かれ、自己評価について話し合いを行う。内部監査人が、グループリーダーから自己評価の聞き取りを行う。

(4) 事務・会計

1 事務全般

- ・事務・人事管理・運営の簡素化及び適正化を図る
- ・本部機能の強化(人事管理・経営の適正化を強化する)
- ・会計や内部統制機能の整備、各園の相互チェック機能の確立を図る
- ・業務改善のため、ICTを積極的に取り入れていく。

2 歳出計画

報告別紙5

① 人件費 70%に抑制することを指標とする。(目標としない)

② 施設整備・修繕・固定資産取得

大 門 未 来 園	床修繕	4,000,000	今 津 未 来 園	食器洗い機	1,000,000
	低年齢児用園庭の日よけ	1,000,000			
	低年齢児用プール	300,000			
	コキンちゃん像	130,000			
赤 坂 未 来 園	防災倉庫	300,000	未 来 園 東 深 津		
	ノートパソコン	400,000			

③ 契約(100万円以上) なし

④ 法人内借入・繰入

- ・処遇改善手当 … 支給額に応じて園間で流用する。
- ・賞与引当金 … 異動する正規職員の賞与引当金を園間で繰入する。
- ・本部繰入金 … 大門未来園(15万)、今津未来園(15万)、赤坂未来園(15万)、未来園東深津(5万)
- ・拠点間借入 … 赤坂未来園から大門未来園・今津未来園へ返済(各150万)

⑤ 借入金償還

- ・福祉医療機構へ返済 … 大門未来園(183万円)、今津未来園(344万円)、赤坂未来園(267万円)

⑥ 積立金(資金残高)

- ・施設設備積立金 … 大門未来園(1,100万円)、赤坂未来園(1,300万円)

⑦ 本部

- ・理事・監事及び評議員の報酬の計上
- ・給料・社会保険料・保育料等の合算と支出を統括

2024(令和6)年度 大門未来園の全体的な計画 (教育及び保育)

--	--	--	--	--

基本理念		智慧を未来へ この子にとってより良い環境を創造し、大切な智慧を育てる		目標 困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ○心身ともに健康な子 ○身のまわりの事を自分でできる子 ○人の思いを感じられる子 ○いきいきと自分を表現できる子 ○自分で考え、進んで行動できる子	今年度の 主な取り組み	助 【たすけあう】 ●あそびを通して 子どもの主体性を育む ●異年齢児との関わりを通して、 あそびや生活の幅を広げ、 思いやりの気持ちとやって みようとする意欲を育てる	
基本方針		○子どもが安心して生活できる環境を創る ○子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ○保護者との信頼関係を大切に、共に育つ					
年齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
各年齢の年間目標		○生理的欲求を満たし情緒の安定を図る ○保育教諭等との愛着関係を築く	○生活に必要なことを自分でしようとする ○保育教諭等や友だちと一緒に好きなあそびをする	○自分の思いや感情を言葉にする ○保育教諭等や友だちと一緒にあそぶことを楽しむ	○あそびや生活の中でいろいろな経験をし、友だちとのかかわりを広げていく	○友だちと認め合い励まし合うなどのかかわりを持ち、集団で行動することを楽しむ	○友だちと相談や協力をしながら、自分たちで活動を進める楽しさや充実感を味わう
教育・保育内容(めざす子どもの姿)	養護	生命の保持 ・生理的欲求の充実	・生活リズムの形成	・適度な運動と休息の充足	・健康的な生活習慣の形成	・運動と休息のバランスと調和	・健康や安全への意識の向上
		情緒の安定 ・情緒的な絆の形成	・温かなやり取りによる心の安定	・自我の育ちへの受容と共感	・主体性の育成	・心身の調和と安定により自信の獲得	・自己肯定感の確立と他者の受容
	健康 ・生活のリズム感覚の芽生え ・身体機能の発達	・生活のリズムの確立 ・運動・指先の機能の発達	・基本的な生活習慣を身に付けようとする ・意欲的に運動し、指先を使ってあそぶへの挑戦	・基本的な生活習慣の確立 ・全身を使った運動量の多いあそびへの挑戦	・見通しをもった生活の確立 ・体全体の協応動作に挑戦	・生活習慣の大切さを理解し、安全な生活を自分で判断し行動する ・多様な動きを経験し体の動きを調整	
	人間関係 ・特定の大人との深い関わりによる愛着の形成	・周囲の人への興味、関心の広がり	・自己主張の表出 ・友だちとの関わりが増大	・相手の思いへの気付き ・道徳性の芽生え	・思いやりの気持ちをもつ ・生活や遊びの決まりを守る	・友だちと共通の目的をもち楽しさや喜びを味わう ・相手を尊重する気持ちをもつ	
	環境 ・身近なものに関わり周囲へ関心を示す	・身近な環境の中で、好奇心や探求心をもつ	・身近な環境へ興味をもち、関わり、生活を広げていく	・身近な環境への積極的な関わり ・身近なものを大切にすること	・社会事象への関心の高まり ・物の性質や仕組みへの気付き	・社会事象への探求心の獲得、積極的な生活への取り入れ ・数量・図形・文字などへの関心	
	言葉 ・喃語の育みと応答による言葉の芽生え	・生活に必要なことばの理解 ・言葉のやり取りのはじまり	・自分の思いを言葉で表現する ・言葉のやり取りを楽しむ	・生活の中で必要な言葉の獲得や使用 ・言葉の美しさ、楽しさへの気付き	・伝える力、聞く力の獲得 ・絵本や物語への親しみ	・生活やあそびの中で文字や数字への関心を高める	
	表現 ・聞く、見る、触るなどの経験を通じた感覚や手指の機能の高まり	・体を使った表現や模倣	・生活やあそびの様々な体験を通して、イメージや想像力を豊かにする	・感じたことや考えたことを自分なりに表現する	・感じたことや想像したことなどを自由に表現し楽しむ	・自分の思いを表現し相手の思いを受け止め、伝え合う ・感じたこと、経験したことを工夫して表現する	
食育 ・いろいろな食材の食感や味に慣れる ・食べることへの意欲をもつ	・食材に興味をもち、自分で食べる喜びを味わう	・食事に必要な習慣を知る ・友だちと一緒に食事をすることを味わう	・食材への関心 ・苦手な物も食べようとする ・菜園活動への興味	・食事に必要な習慣や態度を身につける ・食材・調理への興味関心をもつ	・健康に関心をもつ ・自然の恵みに感謝する ・食事のマナーが正しく身につく		
人権計画	○困難に立ち向かえる強さと、人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる	主な教育と保育事業	・休日保育・早期保育・延長保育・預り保育(1号) ・一時預かり	会議	・職員会議・保育会議・給食会議 ・イマコそ会議・経営会議・主幹会議・事務会議		
保健計画	○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる	特色のある教育・保育	・和太鼓・マーチング・リトミック・舞踊・英会話・組体操・スイミング・体操教室・運動あそび・異年齢児保育 ・食育・クッキング・お茶会・習字	職員研修 自己評価	・外部研修(オンライン研修含む)・園内研修(八葉会研修・職員研修)・和太鼓研修・体操教室・教育アドバイザー訪問指導・絵画研修・自己評価(チェックリスト)・第三者評価受審・メンター制度・他クラス保育体験・セルフチェックリスト研修		
安全計画	○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる ○防災訓練を通して安全を意識する力・状況を判断する力を付ける	気になる子どもへの配慮	○発達段階や特性を把握し、安心して過ごせるように適切な環境やかかわり方を考えながら支援していくと共に、保護者や関係機関との連携を行う	主な行事	・入園式・誕生会(毎月)・花まつり・芋の苗植え・参観日・親子バス遠足・秋の遠足・園外保育・夏祭り・夕べの集い・お泊まり会・移動動物園・人形劇・お月見会・運動会・芋掘り・焼き芋パーティー・祖父母と遊ぶうデー・ふるさと散歩・お茶会・作品展・餅つき・音楽発表会・クリスマス会・豆まき・ひなまつり会・ふれあいひなまつり会・お別れ遠足・お別れの会・卒園式		
保護者支援(家庭との連携)	○保護者の思いを受けとめて連携を深めていく中で、保護者が子育てに対する喜びや充実感が得られるようにする	小学校との連携	○職員の交流を図り、互いの教育・保育内容について理解を深める ○就学を見通した交流や連携ができるようにする				
子育ての支援(主に未就園児)	○地域の未入園児親子を対象に遊びの場を提供し、親子で一緒に楽しめる内容を企画したり、子育て相談を行ったりしながら子育て支援を行う	地域連携	○行事などを通して地域との交流を深めると共に、園と一緒に活動する機会を設け、園での取り組みを知ってもらう				

2024(令和6)年度

今津未来園の全体的な計画 (教育及び保育)

--	--	--	--	--

基本理念		智恵を未来へ この子にとってより良い環境を創造し、大切な智恵を育てる			目標 困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ○心身ともに健康な子 ○身のまわりの事を自分でできる子 ○人の思いを感じられる子 ○いきいきと自分を表現できる子 ○自分で考え、進んで行動できる子	今年度の 主な取り組み	結 [むあぶ] ●互いを理解しながらの 異年齢児交流 ●様々な活動、行事、 地域を通しての学び	
基本方針		○子どもが安心して生活できる環境を創る ○子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ○保護者との信頼関係を大切に、共に育つ						
年齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
各年齢の年間目標		○落ち着いた雰囲気の中で欲求を満たし、情緒の安定を図る ○一人ひとりの豊かな個性、愛着関係を育む	○身の回りのことに興味関心を示し、探索活動を楽しむ ○保育教諭等や友だちの真似をしたり、自分のことをしようとする	○基本的な生活習慣を身につけ、自分の思いを言葉で表す ○活動範囲を広げ、歩く・走る・跳ぶなどの基本的な運動機能や指先の機能の発達	○健康、安全に必要な基本的な生活習慣を身につけ、自信をもつてのびのびと行動する ○自分の気持ちを表現するとともに、人の思いを感じ心を通わせる	○生活やあそびを通して、達成感を味わい自信をもって行動する ○お互いを認めたり励ますなど 関わりを広げ、集団で行動することを楽しむ	○集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる中で、自信を持ち、目標に向かって試行錯誤しながら行動する	
教育・保育内容(めざす子どもの姿)	養護	生命の保持	・生活リズムを重視し、生理的欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る	・生活リズムが整う	・適度な運動と休息	・基本的な生活習慣の確立	・運動と休息のバランスと調和	・健康・安全への意欲を持つ
		情緒の安定	・子どもの自我を見守りながら必要に応じて気分転換できるように関わる	・心の安定と自分の思いの表出	・自我を大切にしたり関わり	・主体性を育てるかわり	・自己肯定感の確立と他者の受容	・心身の調和と安定により自信を持つ
	教育	健康	・発達に合った活発な身体活動	・運動機能の発達	・運動、指先の機能の発達 ・排泄の確立	・基本的な生活習慣が身につく	・健康への関心	・健康増進とさらなる挑戦への意欲向上
		人間関係	・大人・友だちへ興味関心	・周囲の人への信頼、興味関心の広がり	・自己主張の表出 ・友だちとの関わり楽しさ	・思いの表出と相手の思いの受容	・仲間との深いつながり	・思考力・判断力の育成と他者への思いやり
		環境	・身の回りに対する興味や関心の芽生え	・好奇心や探求心を高める	・自然事象への関心や関わり	・身近な環境への興味・関心	・社会事象への関心の高まり	・社会・自然事象、数量や図形、簡単な文字・標識への関心
		言葉	・喃語の育みと応答による言葉の芽生え	・ことばの獲得	・言葉のやりとりの楽しさ	・生活の中で必要な言葉の理解	・伝える力、聞く力の獲得	・言葉による伝えあいとその内容理解 ・相手の気持ちの受容
		表現	・様々な素材を楽しむ。 ・全身を使って自分の気持ちを表現する	・いろいろな素材にふれ楽しむ	・イメージの発達と膨らみ	・感性の充実	・豊かな感性による表現	・ダイナミックな表現 ・目的に向かい協力、感動の共有
食育	・好き嫌いはあるが励まされながら意欲的に食べる	・自分で食べる喜びを味わう	・食事に必要な習慣の獲得	・食材への興味・関心	・食材・調理への興味関心	・菜園活動やクッキングなどを通して食への関心と感謝		
人権計画	○困難に立ち向かえる強さと人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる		主な教育と保育事業 ・子育て支援センター・児童クラブ(小学校長期休業日中) ・延長保育 ・一時保育 ・預かり保育(1号)	会議 ・職員会議、保育、主担会議 ・給食会議 ・イマコそ会議(ヒヤリハット) ・経営会議 ・主幹会議 ・事務会議				
保健計画	○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる		特色のある教育・保育 ・和太鼓 ・英会話 ・リトミック ・異年齢児保育 ・体操教室 ・地域交流(昔ながらの遊び、読み聞かせ、菜園活動等)					
安全計画	○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる ○防災訓練を通して安全を意識する力・状況を判断する力を付ける		気になる子どもへの配慮 ○発達段階や特性を理解し、適切な関わり方や環境を考え支援していく	職員研修 自己評価 ・リトミック ・運動あそび研修 ・教育アドバイザー ・外部研修 ・内部研修(八葉会) ・和太鼓研修 ・自己評価(チェックリスト)				
保護者支援(家庭との連携)	○保護者の思いを受け止め、共に協力し合いながら信頼関係を築いていく		小学校との連携 ○小学校のスタートを安心して迎え期待を持てるようにする ○培ってきた学びを連続させ小学校へ円滑につなぐ	主な行事 ・入園式 ・子どもの日の集い ・人形劇 ・農業体験 ・夏祭り(七夕会) ・いきいき交流会(敬老会) ・人権平和資料館見学 ・運動会 ・発表会 ・遠足 ・もちつき ・クリスマス会 ・とんど ・作品展 ・5所交流 ・感謝の会 ・誕生日会 ・参観日 ・福祉施設への慰問 ・福大交流 ・5歳児の法人内交流 ・移動動物園				
子育ての支援(主に未就園児)	○地域の子育て支援センターとして、親子で楽しめる内容を企画したり育児相談などを行う		地域連携 ○地域との交流を深め見守られている安心感がもてるように、つながりを広げる					

2024(令和6)年度

赤坂未来園の全体的な計画 (教育及び保育)

--	--	--	--	--

基本理念		智恵を未来へ この子にとってより良い環境を創造し、大切な智恵を育てる		目標 困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ○心身ともに健康な子 ○身のまわりの事を自分でできる子 ○人の思いを感じられる子 ○いきいきと自分を表現できる子 ○自分で考え、進んで行動できる子	今年度の 主な取り組み 快 【こちよい】 ●楽しく身体を動かす ●笑顔で自らすすんで挨拶 ●子どもの興味から広がる保育		
基本方針		○子どもが安心して生活できる環境を創る ○子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ○保護者との信頼関係を大切に、共に育つ					
年齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
各年齢の年間目標		○生活のリズムを安定させ、生理的欲求を満たして生命の保持と情緒の安定を図る	○保育教諭等が仲立ちとなって一緒に遊び、友だちとのつながりを楽しむ	○友だちとの関りを深め、言葉のやり取りを楽しむ	○園生活を楽しむ中で、自分で行動する心地よさを味わい、自信を持つ ○活動する楽しさを共感する中で、友だち等と工夫や協力しながら関わりを深める	○いろいろな活動を通して、友だちと関わる中で大切さに気付く	○集団生活の中で自立的、意欲的に活動し、体験を積み重ね心身を育てる
教育・保育内容(めざす子どもの姿)	養護	生命の保持 ・保健的で安全な環境の中で心身ともに心地よく過ごす	・生理的欲求を満たし快適に過ごせるようにする	・安全に活動できるようにする	・自分の体調の変化に気付き、健康に過ごせるようにする	・自分の体に関心を持ち、健康や安全を自ら気を付けられるようにする	・生活に必要な習慣や行動が身につく、進んでできるようにする
		情緒の安定 ・保育教諭等との信頼関係を築き、安定した生活を送る	・欲求や要求などの思いを表せるように関わる	・自分の気持ちを安心して表現するように関わる	・自信をもって生活できるようにする	・自己肯定感をほぐし、自信につなげる	・自己肯定感を持ち、主体的に活動できるようにする
	健康 ・安全に配慮してもらいながら、体を十分に動かす楽しみを得る	・自立心が芽生える	・簡単な身の回りのことを自分でしようとする	・生活に必要な習慣を身につけ、自ら意欲的にこうどうしようとする	・身体全体の協応運動ができる	・見通しをもって、自立した生活を送る	
	人間関係 ・身近な人とともに、安心して過ごす	・友だちへの関心をもつ	・友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る	・相手の思いをに気が付き、自分の思いを伝えようとする	・友だち関係を深める	・社会性の確立と自立心の育成	
	環境 ・いろいろな玩具の中から好きな玩具をえらびあそぶ	・好奇心や探求心を高める	・身近な動植物に関わり楽しむ	・好奇心や探求心を育む	・季節を楽しむ中で、起きる自然現象への興味関心を広げる	・社会自然事象を生活やあそびの中に取り入れる	
	言葉 ・喃語や指さしの中でやりとりを楽しみ、思いを伝える	・「～してから～しようね」など生活の場面で、見通しをもって行動できる	・ことばのやりとりを楽しむ	・ことばの意味や使い方を知り表現する	・伝える力、聞く力を獲得する	・話し合うことの大切さを知る	
	表現 ・表情や手足・体の表現などで、自分の思いを表現する	・色々な素材に触れてあそびを楽しむ	・ことばやからだを使って表現する	・豊かな感性と表現の育ち	・豊かな感性を自由に表現する	・経験したことを工夫して、いろいろな方法で表現する	
食育 ・いろいろな食材に慣れる ・食べる意欲をもつ	・楽しく食事をする	・食事に必要な習慣を知る	・食材に興味をもつ ・食事の仕方が身につく	・食材と体の関わりに関心をもつ	・食材に触れ、調理への関心を深め、食への感謝の気持ちをもつ		
人権計画		○困難に立ち向かえる強さと、人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる		主な教育と保育事業 ・早朝保育 ・延長保育 ・一時預かり(一般型) ・一時預かり(幼稚園型) ・障がい児保育 ・地域子育て支援拠点	会議 ・職員会議 ・保育会議 ・給食会議 ・イマコソ会議 ・チーム会議 ・経営会議 ・主幹会議 ・事務会議		
保健計画		○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる		特色のある教育・保育 ・和太鼓 ・異年齢児保育 ・食育 ・クッキング ・移動図書利用 ・さくらんぼリズム ・菜園活動 ・田植え ・稲刈り ・体操教室 ・陶芸 ・英会話 ・科学実験 ・木工教室 ・リトミック	職員研修 自己評価 ・理念研修 ・外部研修(オンライン研修含) ・園内研修(八葉会) ・自己評価(チェックリスト・セルフチェックリスト) ・教育アドバイザー訪問指導 ・百万石研修 ・新人研修		
安全計画		○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる ○防災訓練を通して安全を意識する力・状況を判断する力を付ける		気になる子どもへの配慮 ○保護者・関係機関との連携を図り、発達段階や特性を把握し安心して過ごせるように適切な環境やかかわり方を考えながら支援していく			
保護者支援(家庭との連携)		○保護者の思いを受け止め、ともに協力し合いながら、信頼関係を築いていく		小学校との連携 ○職員同士の交流を図り、互いの教育・保育内容について理解を深める ○就学を見通した交流・連携ができるようにする	主な行事 ・入園式 ・こどもの日の集い ・遠足 ・参観日 ・誕生会 ・法人内交流(5歳児) ・合同避難訓練 ・人権平和資料館見学 ・人形劇 ・七夕祭り ・夏祭り ・平和の集い ・デイサービス訪問 ・祖父母交流会 ・運動会 ・移動動物園 ・交通安全教室 ・発表会 ・クリスマス会 ・初詣 ・陶芸教室 ・木工教室 ・お買い物ごっこ ・魚の解体ショー ・ひな祭り ・春を迎える会 ・卒園式		
子育ての支援(主に未就園児)		○地域の子育て支援の拠点として、親子遊びなど子育てに役立つ情報を提供したり、育児相談などを行う		地域連携 ○行事などを通してさまざまな人やものと交流することにより、豊かな心やつながりを広げる			

--	--	--	--

2024(令和6)年度 未来園東深津の全体的な計画 (養護及び保育)

基本理念		智恵を未来へ この子にとってより良い環境を創造し、大切な智恵を育てる		目標 困難に立ち向かえる強さと 人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる ○心身ともに健康な子 ○身のまわりの事を自分でできる子 ○人の思いを感じられる子 ○いきいきと自分を表現できる子 ○自分で考え、進んで行動できる子	今年度の 主な取り組み	繋 ●笑顔で挨拶 ●気持ちに寄り添った保育 【つながる】
基本方針		○子どもが安心して生活できる環境を創る ○子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ○保護者との信頼関係を大切に、共に育つ				
年齢		0歳児		1歳児	2歳児	
各年齢の年間目標		○信頼関係・愛着関係を築く ○安全で清潔な環境の中で健康に過ごす ○家庭との連携を密にし共に歩んでいく		○甘えや欲求を満たす ○興味や関心を大切に ○他児に関心をもち、つながりを楽しむ	○基本的な生活習慣の形成 ○遊びのルールを知る ○基本的な運動機能や指先の機能が充実する	
保育内容 (めざす子どもの姿)	養護	生命の保持 【低月齢】・家庭と連携し、健康状態を把握する 【高月齢】・自分でやりたいという気持ちを育てる	・生活リズムの形成		・自我の育成	
		情緒の安定 【低月齢・高月齢】 ・スキンシップをし、情緒の安定を図る	・信頼関係のもと、欲求などの思いを表す		・自由な表現と豊かな感性の育ち	
	保育	健康 【低月齢】・清潔にし、心地よさを感じる 【高月齢】・生活リズムを身につける	・簡単な身の回りのことを自分でしようとする		・運動、指先の機能発達	
		人間関係 【低月齢】・愛着関係を築く 【高月齢】・保育者、友だちとのやりとりを楽しむ	・周囲の人への興味・関心		・自己主張の表出 ・友だちとの関わりの増大	
		環境 【低月齢・高月齢】 ・周囲に関心をもち五感の働きを豊かにする	・身の回りの事への興味・関心		・自然事象への積極的なかかわり	
		言葉 【低月齢】・意欲的に発語しようとする 【高月齢】・簡単な言葉を使おうとする	・言葉の獲得と話し始め		・言葉のやりとりの楽しさ	
		表現 【低月齢・高月齢】 ・意思や欲求を表情や身振りで伝える ・リズムに合わせて身体を動かす	・歌への興味・関心		・イメージの膨らみ	
食育 【低月齢】・離乳食を進め、食物に親しみを持つ 【高月齢】・食具を使い自分で食べようとする	・食具を使い自分で食べる		・食事マナーへの興味・関心			
人権計画	○人の痛みのわかるやさしさをもつ子どもを育てる	主な教育と保育事業	・早朝・延長保育 ・一時預かり ・子育て支援		会議	・会議 ・給食会議 ・イマコそ会議 ・経営会議 ・主任会議 ・事務会議
保健計画	○生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける ○安心・安全な環境の下、身体を動かして遊び健康増進をはかる	特色のある保育	○保育者と子どもとの丁寧な関わりの中で、より深い信頼関係を築く		職員研修 自己評価	・外部研修 ・園内研修(八葉会研修・職員研修) ・自己評価(チェックリスト) ・メンター制度 ・運動あそび研修・百万石(和太鼓)
安全計画	○安心・安全な環境の下、身体を動かして健康推進をはかる ○防災訓練を通して安全を意識する力・状況を判断する力を付ける	気になる子どもへの配慮	○発達段階を把握し安心して過ごせるように環境やかかわり方を考えながら支援していく。保護者や関係諸機関と連携していく			
保護者支援 (家庭との連携)	○保護者の思いを受け止め、子どもの様子を伝え合い、信頼関係を築く	連携園とのつながり	○連携園の運動会・とんど等の行事に参加させてもらう事で、連携園の雰囲気を感じる		主な行事	・入園式 ・誕生会(毎月) ・参観日・はじめましての会 ・地域交流・祖父母交流会 ・遠足 ・園外保育・歯磨き指導 ・夏祭りごっこ ・お月見会 ・運動会ごっこ ・作品展(参観日) ・クリスマス会・お正月あそび・ミニ発表会 ・豆まき ・春を迎える会 ・お別れ会 ・卒園式
子育ての支援 (主に未就園児)	○地域の子育て中の保護者がサークルに参加する事で、親子で触れ合う楽しさを知ったり、悩みを話せる場にする	地域連携	○実習生や・ボランティア・職業体験を受け入れ、小規模保育所を知ってもらい、地域との関わりを深める			